

# 社会福祉法人半田市社会福祉協議会



## 第3期強化発展計画 概要版

社会福祉法人半田市社会福祉協議会（以下、半田市社協）は、半田市地域福祉計画を推進する上で「半田市社協が担う役割、半田市社協が強化すべき点」を整理し、『半田市社会福祉協議会強化発展計画』を策定しました。

【計画期間】 2021（令和3）年度～2025（令和7）年度の5年間です。

【基本目標】 半田市地域福祉計画の基本理念の実現を目指します。

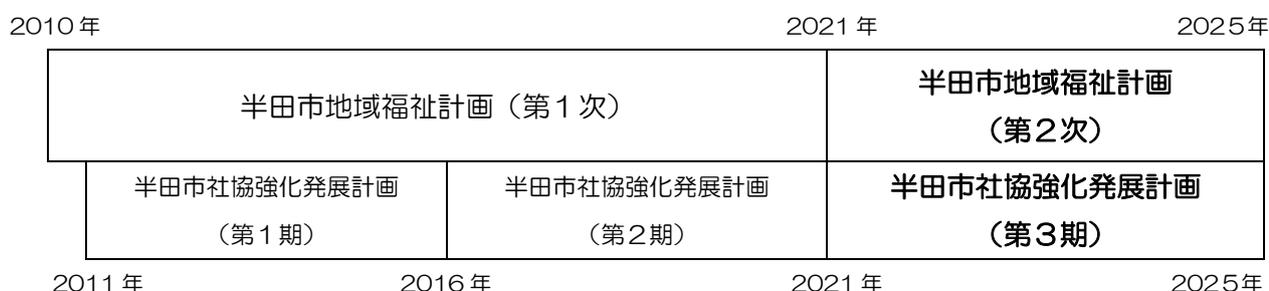
## 『半田市地域福祉計画』基本理念

だれもが自分らしく生きられるまち・はんだ

わたしには何でも相談できる人がいます。  
わたしには身近に集える場所があります。  
はんだには気軽に参加できる機会があります。  
はんだには困ったときに支え合うしくみがあります。

わたしには地域での役割があり、  
そこで安心して暮らすことができます。

### 半田市地域福祉計画と半田市社協強化発展計画の関係



【重点目標】

① 新たな「ふくし人財」 開拓のための「ふくし共育」 推進

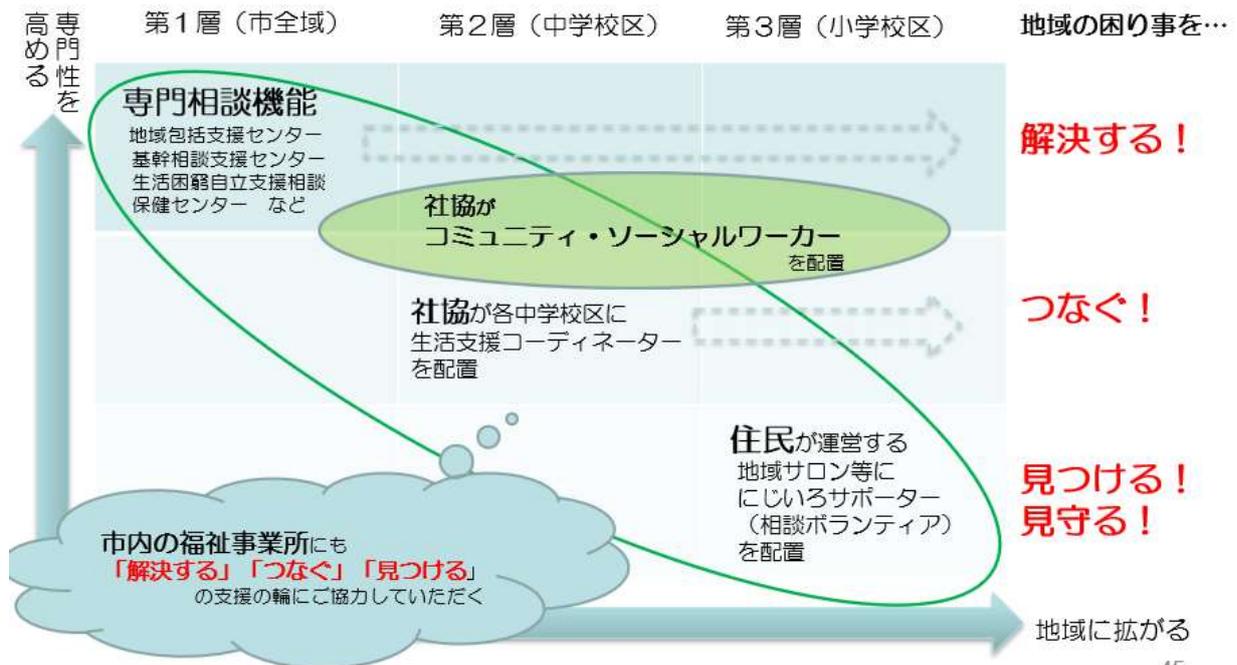
新たな「ふくし人財」を開拓するために、これまでの「ふくし共育」の継続に加え、個人や地域の課題の発見やその解決に向けての協働をテーマに人財育成を図ります。これにより、小学校区を単位とした“住民相互でささえあう体制づくり”を目指します。



② コミュニティ・ソーシャルワーカーを配置、「断らない相談支援」を充実

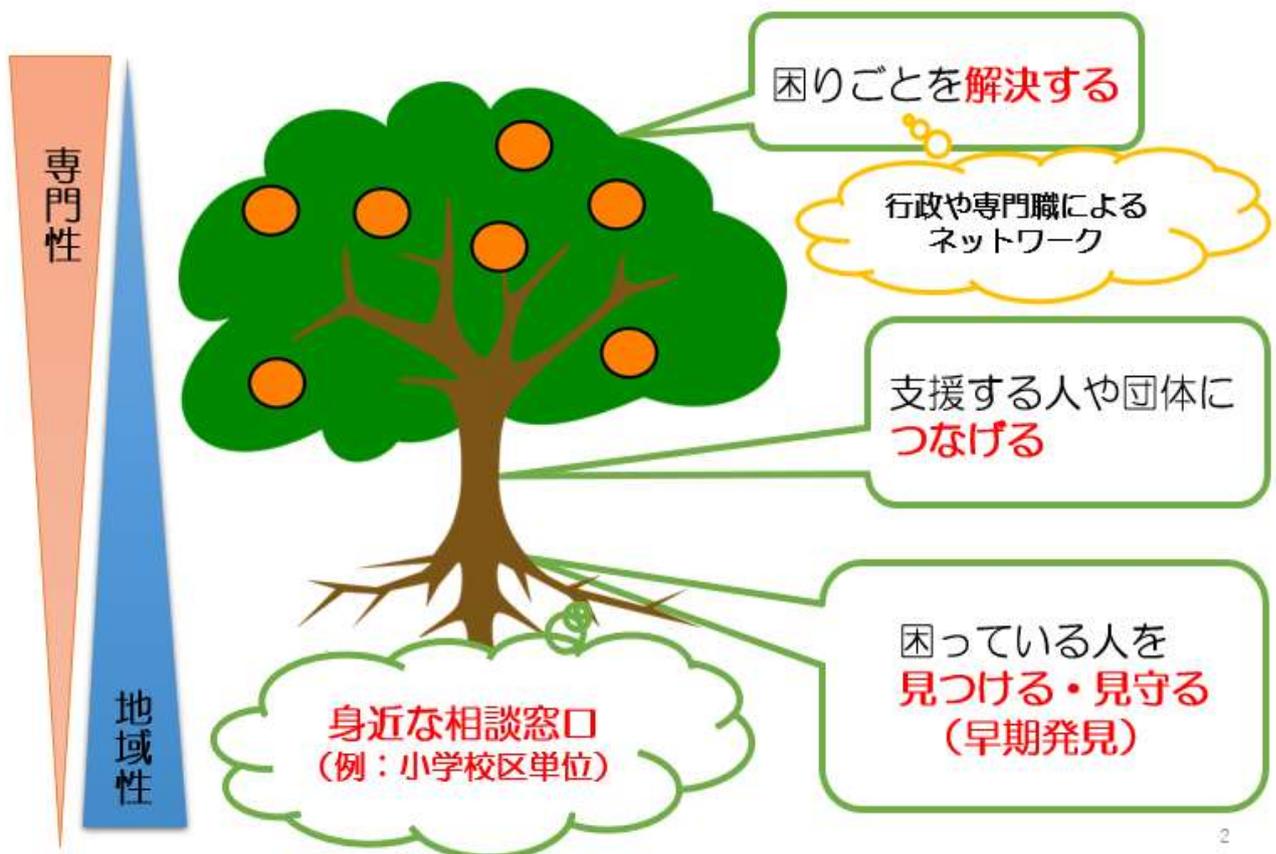
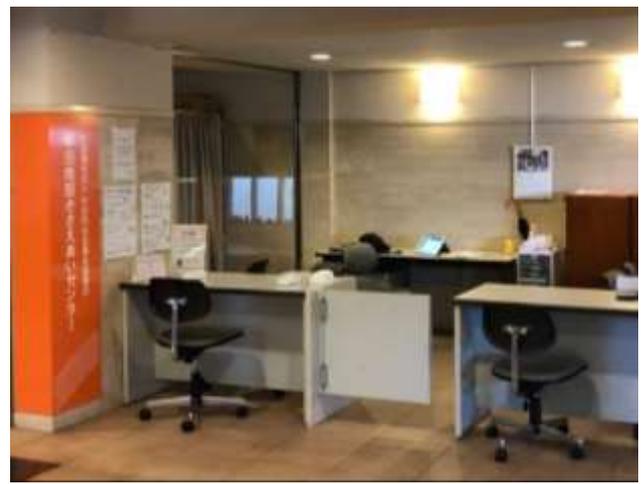
各相談窓口での「断らない相談支援」に加え、コミュニティソーシャルワーカーを配置して、市内福祉事業所等との多機関・職種連携の強化を図ります。

支援が必要な人が生きる喜び（幸福追求権）を感じ、安心して生活できる（生存権）ように、地域ぐるみでささえあいの輪を広げます。



### ③ 小学校区単位を目標に「身近な相談窓口」を拡充

半田市社協が運営している地域福祉拠点以外に、民間の福祉事業所との協働や小学校の空き教室等を活用した「身近な相談窓口」を市内に拡充し、小学校区単位で気軽に相談できる体制を整えます。



## 「ふだんのくらしのしあわせ」を実現するために…

半田市社協の職員は「地区担当制」をしき、半田市地域福祉計画の第2層（中学校区）を担当しています。地域住民のみなさんにとって「身近な相談窓口」になれるように努めています。

### 半田市地域福祉計画 活動の階層



#### 【お問い合わせ先】

社会福祉法人半田市社会福祉協議会

〒475-0918 半田市雁宿町1-22-1 半田市福祉文化会館（雁宿ホール）内

総務グループ ☎ 0569-84-2324

権利擁護グループ ☎ 0569-23-7361

地域包括支援センター ☎ 0569-23-8144

障がい者相談支援センター ☎ 0569-21-5585

ボランティア地域ささえあいセンター ☎ 0569-25-0002

（減災地域ささえあいセンター）

地域福祉拠点

亀崎ささえあいセンター 半田市亀崎常盤町2-97（JR亀崎駅前）

半田南部ささえあいセンター 半田市有楽町2-221 ふらっとスペース・ならわ1階  
（名鉄成岩駅・青山駅から徒歩8分）